



竹平ちはるニュース

平成30年6月 発行者 江戸川区議会公明党 竹平ちはる TEL/FAX 5876-7376

23区初！高齢者の口腔ケア無料健診が実現！ 子育て世代の健康づくりを推進！

平成30年第1回江戸川区議会定例会で一般質問！

平成30年2月20日から3月23日までの会期で開催。竹平区議は、直面する諸課題について質問しました。その質疑の要旨を報告いたします。



定例会で質問する竹平ちはる区議

〈本区の健康施策について〉

- 問** ①介護予防教室等の様々な機会を捉え、健口体操等の口腔ケアの更なる普及啓発を。
②食生活を見直しや健康診断受診率の向上など、子育て世代の健康意識向上への取り組みを。
③胃がん検診で内視鏡検査の導入を。
- 答** ①歯科医師会の協力のもと、65歳以上の区民を対象とした口腔ケア健診の中で、治療勧奨や指導を実施するとともに、口腔機能の維持の取り組みを地域活動などで啓発していく。
②30年度から医療機関や区内企業等と連携し、子育て世代の健康づくりへの活動をポイント制にする「健康ポイント事業」を開始する。
③医師会と導入に向けた検討を始めている。

問 ベビーセンサーや監視モニター等を導入し、保育園での乳幼児の睡眠時の安全対策に向けた取り組みを。

答 ベビーセンサー等の設置は保育士の見守りを補完するものとして期待されており、機器の有効性についてさらに研究を深めていく。



問 性犯罪撲滅に向け、性犯罪被害者への支援センター設置など支援体制の強化を。

答 性暴力被害者の人権を守ることは、大切である。被害者が1日でも早く平穏な生活を取り戻せるよう、性暴力救済センターや警察等と連携し、引き続き支援を行っていく。



問 医療的ケアを必要とする重症心身障害児・者を介護する家族の負担軽減のため、支援施設等の短期入所先の拡充を。

答 短期入所等の確保は、都の役割であるため、引き続き支援を都に要請していく。



問 本区には3万人を超える外国人がおり、近年の増加傾向を踏まえると、地域社会の構成員として社会参画を促す仕組みの構築が必要であるが、今後の多文化共生への取り組みは。

答 協働の理念のもと、外国人住民に地域コミュニティへの参加を促し、お互いが幸せな地域社会の構築が大切。30年度は外国人へのサービスを整理するとともに、NPO等と連携し、イベントや啓発事業を実施していく。

